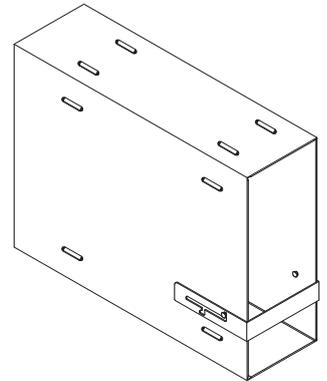
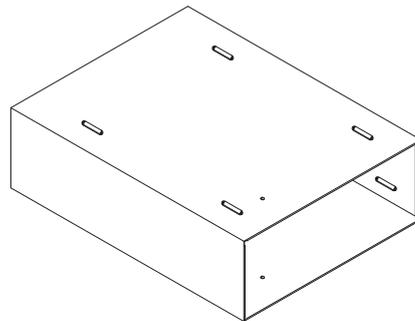


このたびは、サカエ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。塗装は粉体塗装でサビ・キズ等に強く、汚れも目立ちません。工場倉庫・店舗で、末永くご使用いただけます。

●1 台あたりの最大荷重

品名	均等耐荷重
吊り棚	20kg



積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りすると製品破損の恐れがあります。
※「均等の耐荷重」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計量をいいます。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や、他の人への危険や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

警告

誤った使いかたをすると「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■耐荷重以上の物を置かない。

積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りすると製品破損の恐れがあります。

■足をかけたり、よじのぼったりしない。

転倒したり、天板が破損したり、足を滑らせて、けがをするおそれがあります。

■不安定な場所に置かない。

作業台が倒れたり、荷物が落下して、けがをするおそれがあります。

注意

誤った使いかたをすると「損傷または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■この製品は室内または屋内用です。

屋外や水のかかるところでは、故障やさびの原因となりますので使用しないで下さい。

■直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。

変色や変形の原因となります。

■製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。

変色や変形の原因となります。

■製品を水に濡れたままにしておきますと表面材の損傷やサビの原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。

■使用中にネジやパーツのゆるみなどがガタツキが生じたときは組み立て方に当たって、締め直して下さい。

ゆるんだままで使用していると、変形や破損及び転倒の原因となります。

■可動部の隙間に指を入れますと、指を挟む恐れがありますので絶対に入れないで下さい。

■必ず水平な場所で設置して下さい。

使用に際しては、本体を必ず水平に保って作業して下さい。

■かたよった収納はしない。

バランスを失って、作業台が転倒したり、荷物が落ちたりしてけがをするおそれがあります。

■傾斜地では使用しないで下さい。

本体が転倒する恐れがあり、人や物に当たりけがや破損の原因となります。

■移動時の注意。

移動時は本体が傾かないようにゆっくり押して下さい。荷物が落ちたりしてけがをするおそれがあります。

■変形・破損したまま使用しない。

転倒・落下により、けがをするおそれがあります。

■製品の上に腰をかけたり、乗ったりしないで下さい。

転倒や転落事故の原因になります。

■乱暴な取り扱いはいしないで下さい。

乱暴な取り扱いや用途以外の使用は避けて下さい。

■子供の手の触れる場所に置かない。また、子供を近づけない。

作業台に触れて倒れたりして、けがをするおそれがあります。また、連結部・内部の切断面、および収納物によって、指をけがするおそれもあります。

■この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

■製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

■特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。

部品明細

吊り棚

番号	品名	数量
①	吊り棚	1
②	キャビネット吊金具	2
③	止め金具 (D750,900のみ)	2
④	十字穴付六角ボルト M8×18L	4
⑤	トラス小ねじ (D750,900のみ) M8×12L	2

オプション コボレ止め

⑥	コボレ止め	1
⑦	組ネジ φ5×6L	2

※オプション コボレ止めは縦向き設置時のみ使用可能です。

組み立てるまえに

梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。

※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

ダンボールを1枚ご用意ください。組み立てが容易になり、製品や床への傷つきを軽減します。

※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

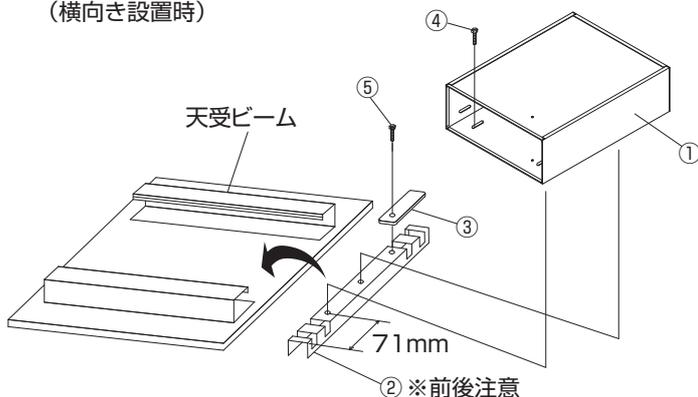
組み立てかた

■ひずみなく製品を組み立てるために

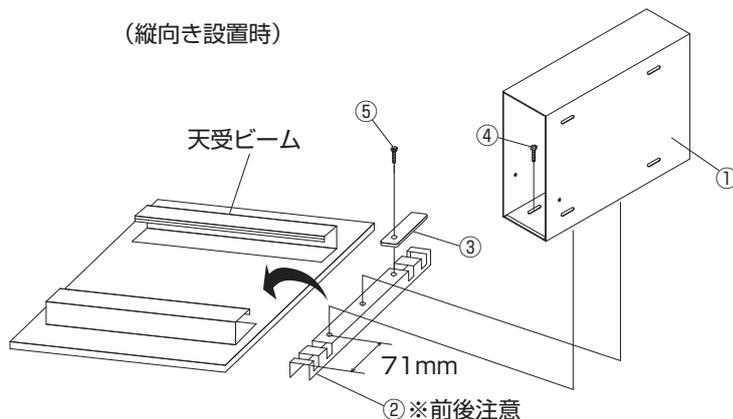
- 組み立て時は、ネジを軽く締めおきます。
- 完成後水平な場所に製品を立て、ひずみの矯正してから、ボルトを強く締めつけます。

①吊り棚を作業台に取り付けます。

(横向き設置時)

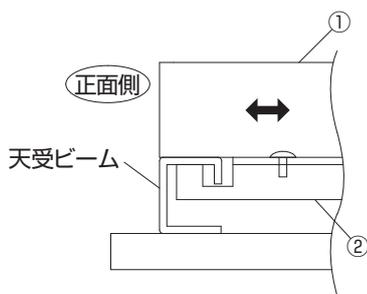


(縦向き設置時)



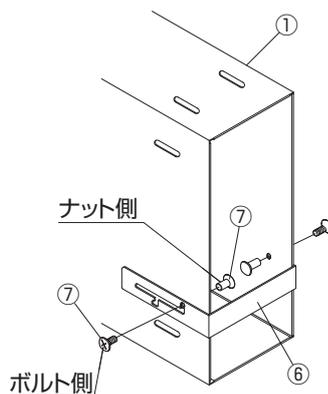
任意の位置にキャビネット吊金具②を図のようにセットします。奥行750,900タイプは浮き上がり防止のためにキャビネット吊金具②の後ろに止め金具③、トラス小ねじ⑤で作業台とキャビネット吊金具②を固定して下さい。吊り棚①の長穴とキャビネット吊金具②の穴位置を合わせて、十字穴付六角ボルト④で仮止めします。

②横向き、縦向き共通



吊り棚①が天受ビームの前面に来るように合わせます。そして吊り棚①が動かないよう本締めして下さい。その後作業台を起こします。

○オプション コボレ止め取付方法 (縦向き設置時のみ)



コボレ止め⑥を図の向きで吊り棚①に差し込み、組ネジ⑦を取り付けます。組ネジ⑦は、ボルト側を外側、ナット側を内側にします。ナット側を吊り棚①の穴に差し込み、図のようにボルト側を取り付けます。

※コボレ止めの向き注意

○オプション コボレ止めの使用方法 (縦向き設置時のみ)

コボレ止め セット時

コボレ止め 解除時

